

# 第81期

## 中間報告書

(平成18年4月1日から平成18年9月30日まで)

### 株 主 メ モ

- 事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会開催時期 6月下旬
- 定時株主総会基準日 3月31日
- 期末配当基準日 3月31日
- 中間配当基準日 9月30日
- 公告掲載新聞 東京都において発行する日本経済新聞
- 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社

#### ○同事務取扱場所

〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

#### ○同 取 次 所

三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店  
野村証券株式会社 全国本支店

#### ○郵便物送付及び電話照会先

〒171-8508 東京都豊島区西池袋一丁目7番7号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
電話 0120-707-696 (フリーダイヤル)

### お 知 ら せ

住所変更、配当金振込指定・変更、単元未満株買取請求に必要な各用紙及び株式の相続手続依頼書のご請求は、株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行のフリーダイヤル0120-864-4990で24時間承っておりますので、ご利用下さい。

# 株式会社ニシコ

## 株主の皆様へ

株主の皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

このたび、当社は平成18年9月30日をもちまして第81期上半期（平成18年4月1日から平成18年9月30日まで）の中間決算を行いましたので、株主の皆様へ当社の近況をご理解いただくため営業の概況をとりまとめご報告申し上げます。

平成18年12月

代表取締役  
社長 山田秀丸

## 営業の概況

当中間期におけるわが国の経済は、米国経済減速の影響により輸出の伸びはやや鈍化したものの、全体として企業収益の改善を背景に民間設備投資が拡大し、また雇用・所得環境の改善に伴い個人消費が増加し、国内民間需要が主導する回復基調が続きました。

当社グループの主要取引先であります印刷業、紙加工業、電気部品メーカー、鉄鋼業及び化学工業等におきましても、全般的に設備投資は堅調に推移しました。

このような経営環境において、当社グループは収益力の向上に重点を置きながら受注拡大に注力した結果、当中間期の連結受注高及び連結売上高はそれぞれ次のとおりとなりました。

当中間期の受注高は45億1千7百万円（前年同期比107.2%）となり、前年同期に比べ3億4百万円増加しました。受注内容といたしましては、「制御機器類」が30億2千9百万円（前年同期比102.3%）、「計測・検査機器類」が14億1千5百万円（前年同期比124.9%）となりました。なお、当中間期末受注残高は27億2千8百万円（前年同期比120.6%）と大きく伸びており、今後が期待されます。

当中間期の売上高は40億3千8百万円（前年同期比100.3%）とほぼ前年同期並みとなりました。売上高を「制御機器類」と「計測・検査機器類」に大別すると次のとおりとなります。

「制御機器類」

鉄鋼業向け制御装置については、中国や韓国における製鉄所の新規設備投資の勢いは落ち着く方向にありますが、国内の鉄鋼生産は自動車や電機

の好調を背景として高品質の鉄板を中心に増産が続いており、既存の設備に対する更新と改修の需要は活発でありました。このような中で、自動識別印字装置は新製品の投入によってアルミなどの非鉄金属まで使用範囲が拡大したことにより、前年同期を上回る売上高となりました。

また、印刷・フィルム向け耳端位置制御装置は、好調な個人消費を背景とした大型テレビの生産拡大に伴い、その材料である液晶やFPD（フラットパネルディスプレイ）用の高感度フィルム製造のための好調な設備投資を着実に売上に結び付けて前年同期を上回りました。

その結果、「制御機器類」の売上高は29億3千7百万円（前年同期比107.3%）となりました。

#### 「計測・検査機器類」

印刷品質検査装置はフィルム等の軟包材・包装材向けでは好調だったものの、グラビアやオフセット印刷向けは振るわず、前年同期を下回りました。また各種フィルム向け無地検査装置は、電子材料としての光学フィルムや銅箔の分野で次世代に向けて設備投資が活発化したことと、8月から機能向上・コスト削減型の新型機を販売開始したことにより受注は大きく伸びましたが、売上増には至りませんでした。

その結果、「計測・検査機器類」の売上高は10億3千6百万円（前年同期比85.3%）となりました。

決算面では、財務体質の強化を図るため、外部コンサルタントの協力を得て在庫回転率の向上と売掛金の回収促進に取り組んでまいりました。また、並行して原価の改善のための社内改革を推進しております。その結果、営業利益は2億1千5百万円（前年同期比140.4%）、経常利益は2億3千9百万円（前年同期比114.6%）となりました。そして、税効果を調整した結果、中間純利益は1億2千5百万円（前年同期は34万円）となりました。

なお、中間配当金につきましては、株主の皆様への利益還元を考えながら、今後の業績の見通しを慎重に検討いたしました結果、1株につき7円とさせていただきますことといたしました。

## 当期後半の見通し

当期後半の業績見通しといたしましては、わが国経済はしばらくは緩やかな成長が続く一方で、企業間の競争は国内外を問わず一層の厳しさを増していくことが予測されます。

このような状況にあつて、当社は中期3ヶ年計画の初年度としての基盤を固めるとともに、次のように当中間期の施策を継続、進展させてまいります。

鉄鋼業向け製品においては国内製鉄所における旺盛な設備の更新・改修需要を受けて、耳端位置制御装置は新型センサを、また自動識別印字装置は新方式の製品を投入することにより受注の拡大に努めてまいります。

印刷・フィルム向け製品においては、フラットパネルディスプレイや電子部品関係の設備投資が依然として活発な見込みであることから、積極的に受注獲得に努めるほか、新製品の開発と既存製品のバージョンアップを図ってまいります。

検査装置においては、無地検査装置はフラットパネルディスプレイや電子材料関係の設備投資が活発なこと、新製品の市場投入とクリーンルームの新設により受注及び売上の大幅増を期しております。

株主の皆様には今後とも変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

## 中間連結貸借対照表（要旨）

（単位：千円）

科目	期別 第81期中間期 平成18年9月30日現在	第80期中間期 平成17年9月30日現在	第80期 平成18年3月31日現在
<b>資産の部</b>			
<b>流動資産</b>	(9,449,382)	(9,819,678)	(9,818,514)
現金・預金	2,531,794	2,531,418	2,819,886
受取手形・売掛金	3,452,475	3,604,974	3,702,477
有価証券	72,916	139,832	91,022
棚卸資産	2,955,643	3,049,497	2,833,136
繰延税金資産	197,065	314,537	237,125
その他	266,824	201,995	166,517
貸倒引当金	△ 27,337	△ 22,576	△ 31,651
<b>固定資産</b>	(5,416,146)	(4,609,827)	(5,368,788)
<b>有形固定資産</b>	(1,539,768)	(1,588,602)	(1,485,269)
建物・構築物	568,657	518,797	501,081
機械装置・運搬具	160,233	148,368	165,558
工具器具・備品	96,748	105,192	102,937
土地	714,128	805,392	714,128
その他	-	10,850	1,563
<b>無形固定資産</b>	(36,831)	(49,311)	(47,709)
<b>投資その他の資産</b>	(3,839,546)	(2,971,913)	(3,835,809)
投資有価証券	3,279,962	2,355,000	3,275,641
長期貸付金	217,026	217,471	224,770
繰延税金資産	10,904	17,474	-
その他	364,374	453,088	368,340
貸倒引当金	△ 32,721	△ 71,120	△ 32,942
<b>資産の部合計</b>	<b>14,865,528</b>	<b>14,429,505</b>	<b>15,187,303</b>

（単位：千円）

科目	期別 第81期中間期 平成18年9月30日現在	第80期中間期 平成17年9月30日現在	第80期 平成18年3月31日現在
<b>負債の部</b>			
<b>流動負債</b>	(1,203,206)	(1,060,848)	(1,134,332)
支払手形・買掛金	558,043	452,438	508,045
短期借入金	20,724	1,573	1,720
未払費用	378,767	347,018	337,402
未払法人税等	27,183	36,770	68,650
未払消費税等	16,036	30,473	52,622
役員賞与引当金	22,700	-	-
その他	179,750	192,573	165,890
<b>固定負債</b>	(339,162)	(391,479)	(582,447)
長期借入金	2,946	4,422	3,913
繰延税金負債	88,081	-	189,062
退職給付引当金	79,952	129,369	116,260
役員退職引当金	155,537	236,757	250,582
連結調整勘定	-	4,876	7,544
その他	12,644	16,052	15,083
<b>負債の部合計</b>	<b>1,542,368</b>	<b>1,452,327</b>	<b>1,716,780</b>
<b>少数株主持分</b>			
少数株主持分	-	242,797	240,354
<b>資本の部</b>			
<b>資本金</b>		(3,072,352)	(3,072,352)
資本剰余金	-	(4,136,506)	(4,148,306)
利益剰余金	-	(5,734,489)	(5,925,990)
その他有価証券評価差額金	-	(279,536)	-
株式等評価差額金	-	-	(529,508)
為替換算調整勘定	-	(△ 9,951)	(6,843)
自己株式	-	(△ 478,552)	(△ 452,833)
<b>資本の部合計</b>	-	<b>12,734,380</b>	<b>13,230,168</b>
負債、少数株主持分及び資本の部合計	-	<b>14,429,505</b>	<b>15,187,303</b>
<b>純資産の部</b>			
<b>株主資本</b>	(12,726,787)	-	-
資本金	3,072,352	-	-
資本剰余金	4,152,725	-	-
利益剰余金	5,944,100	-	-
自己株式	△ 442,390	-	-
<b>評価・換算差額等</b>	(322,993)	-	-
その他有価証券評価差額金	310,645	-	-
為替換算調整勘定	12,347	-	-
<b>少数株主持分</b>	(273,379)	-	-
<b>純資産の部合計</b>	<b>13,323,159</b>	-	-
負債及び純資産の部合計	14,865,528	-	-

## 中間連結損益計算書（要旨）

（単位：千円）

科目	期別	第81期中間期 (自平成18年4月1日 至平成18年9月30日)	第80期中間期 (自平成17年4月1日 至平成17年9月30日)	第80期 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)
	売上高		4,038,323	4,024,323
売上原価		2,651,599	2,763,277	5,692,010
売上総利益		1,386,724	1,261,045	2,651,696
販売費及び一般管理費		1,170,904	1,107,379	2,186,058
営業利益		215,819	153,666	465,637
営業外収益		86,439	74,354	172,613
受取利息及び配当金		27,617	38,358	51,910
その他		58,821	35,996	120,703
営業外費用		62,480	18,868	56,665
支払利息		3,941	2,540	7,947
その他		58,538	16,328	48,718
経常利益		239,778	209,152	581,585
特別利益		-	78,748	135,679
特別損失		-	170,454	184,116
税金等調整前中間（当期）純利益		239,778	117,446	533,148
法人税、住民税及び事業税		20,797	28,595	87,730
法人税等調整額		81,991	75,022	186,427
少数株主利益		11,144	13,484	12,887
中間（当期）純利益		125,845	342	246,103

## 中間連結株主資本等変動計算書（要旨）

第81期中間期（自平成18年4月1日  
至平成18年9月30日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高	3,072,352	4,148,306	5,925,990	△ 452,833	12,693,816
中間連結会計期間中の変動額					
剰余金の配当			△ 63,679		△ 63,679
役員賞与			△ 44,056		△ 44,056
中間純利益			125,845		125,845
自己株式の処分		4,418		10,442	14,861
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)					-
中間連結会計期間の変動額合計	-	4,418	18,109	10,442	32,970
平成18年9月30日残高	3,072,352	4,152,725	5,944,100	△ 442,390	12,726,787

（単位：千円）

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換金調整勘定	評価・換算差額等合計		
平成18年3月31日残高	529,508	6,843	536,351	240,354	13,470,522
中間連結会計期間中の変動額					
剰余金の配当			-		△ 63,679
役員賞与			-		△ 44,056
中間純利益			-		125,845
自己株式の処分			-		14,861
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)	△ 218,863	5,504	△ 213,358	33,025	△ 180,333
中間連結会計期間の変動額合計	△ 218,863	5,504	△ 213,358	33,025	△ 147,362
平成18年9月30日残高	310,645	12,347	322,993	273,379	13,323,159

## 中間連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

（単位：千円）

科目	期別	第81期中間期 (自平成18年4月1日 至平成18年9月30日)	第80期中間期 (自平成17年4月1日 至平成17年9月30日)	第80期 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)
	営業活動によるキャッシュ・フロー		143,525	176,876
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 450,062	△ 75,301	△ 406,615
財務活動によるキャッシュ・フロー		△ 12,382	△ 20,903	△ 38,211
現金及び現金同等物に係る換算差額		8,397	△ 9,239	6,071
現金及び現金同等物の増加・減少(△)額		△ 310,522	71,431	321,460
現金及び現金同等物の期首残高		2,850,483	2,529,023	2,529,023
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高		2,539,960	2,600,454	2,850,483

## 中間貸借対照表（要旨）

（単位：千円）

期別 科目	第81期中間期 平成18年9月30日現在	第80期中間期 平成17年9月30日現在	第80期 平成18年3月31日現在
<b>資産の部</b>			
<b>流動資産</b>	(8,239,846)	(8,907,688)	(8,686,348)
現金・預金	1,895,974	2,017,427	2,244,088
受取手形・売掛金	3,274,537	3,486,081	3,479,945
有価証券	72,916	139,580	91,022
棚卸資産	2,585,374	2,800,494	2,521,636
前払費用	117,265	128,809	94,307
繰延税金資産	171,061	283,289	216,994
関係会社短期貸付金	8,252	7,924	8,222
その他	140,043	65,069	59,738
貸倒引当金	△ 25,578	△ 20,989	△ 29,608
<b>固定資産</b>	(5,435,898)	(4,594,845)	(5,311,481)
<b>有形固定資産</b>	(1,063,014)	(1,182,050)	(1,038,627)
建物・構築物	464,577	455,142	439,062
機械・装置	57,586	40,926	56,733
車輛・運搬具	23,631	18,049	20,282
工具器具・備品	76,223	86,833	81,553
土地	440,995	570,248	440,995
建設仮勘定	-	10,850	-
<b>無形固定資産</b>	(32,031)	(39,879)	(36,217)
<b>投資その他の資産</b>	(4,340,853)	(3,372,914)	(4,236,636)
投資有価証券	3,252,627	2,320,175	3,248,306
関係会社株式	384,211	414,556	414,556
関係会社出資金	136,000	40,000	40,000
長期貸付金	211,686	210,931	218,540
関係会社長期貸付金	75,449	72,454	75,180
その他	327,276	382,027	317,011
投資損失引当金	△ 13,277	-	△ 43,622
貸倒引当金	△ 33,121	△ 67,230	△ 33,336
<b>資産の部合計</b>	<b>13,675,745</b>	<b>13,502,533</b>	<b>13,997,830</b>

（単位：千円）

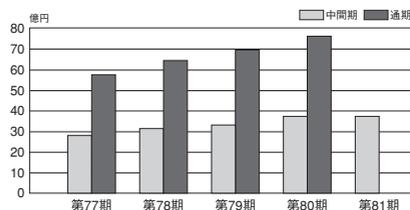
期別 科目	第81期中間期 平成18年9月30日現在	第80期中間期 平成17年9月30日現在	第80期 平成18年3月31日現在
<b>負債の部</b>			
<b>流動負債</b>	(1,031,089)	(1,002,590)	(942,705)
買掛金	450,610	407,875	389,593
未払金	32,990	45,320	50,432
未払費用	300,029	263,855	258,093
未払法人税等	10,363	11,617	13,691
未払消費税等	10,238	22,501	45,478
前受金	37,942	77,482	24,228
役員賞与引当金	13,000	-	-
その他	175,917	173,937	161,187
<b>固定負債</b>	(196,272)	(254,075)	(433,913)
繰延税金負債	87,917	20,323	201,142
退職給付引当金	46,050	85,228	73,482
役員退職引当金	62,304	148,524	159,288
<b>負債の部合計</b>	<b>1,227,361</b>	<b>1,256,666</b>	<b>1,376,618</b>
<b>資本の部</b>			
<b>資本金</b>	-	(3,072,352)	(3,072,352)
<b>資本剰余金</b>	-	(4,136,506)	(4,148,306)
資本準備金	-	4,124,646	4,124,646
その他資本剰余金	-	11,859	23,660
<b>利益剰余金</b>	-	(5,238,684)	(5,323,877)
利益準備金	-	613,089	613,089
任意積立金	-	3,900,000	3,900,000
中間(当期)未処分利益	-	725,595	810,788
その他有価証券評価差額金	-	(276,876)	-
株式等評価差額金	-	-	(529,508)
自己株式	-	(△ 478,552)	(△ 452,833)
<b>資本の部合計</b>	-	<b>12,245,867</b>	<b>12,621,212</b>
<b>負債及び資本の部合計</b>	-	<b>13,502,533</b>	<b>13,997,830</b>
<b>純資産の部</b>			
<b>株主資本</b>	(12,137,737)	-	-
資本金	3,072,352	-	-
資本剰余金	4,152,725	-	-
利益剰余金	5,355,050	-	-
自己株式	△ 442,390	-	-
<b>評価・換算差額等</b>	(310,645)	-	-
その他有価証券評価差額金	310,645	-	-
<b>純資産の部合計</b>	<b>12,448,383</b>	-	-
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>13,675,745</b>	-	-

## 中間損益計算書（要旨）

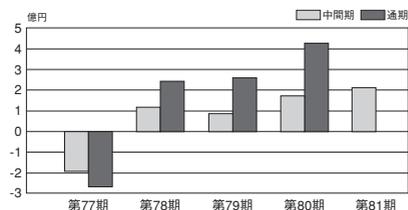
（単位：千円）

科目	期別	第81期中間期	第80期中間期	第80期
		（自平成18年4月1日 至平成18年9月30日）	（自平成17年4月1日 至平成17年9月30日）	（自平成17年4月1日 至平成18年3月31日）
売上高		3,701,634	3,710,405	7,614,149
売上原価		2,596,483	2,670,167	5,507,862
売上総利益		1,105,150	1,040,238	2,106,286
販売費及び一般管理費		960,289	938,317	1,820,770
営業利益		144,860	101,920	285,515
営業外収益		120,669	86,082	189,953
営業外費用		51,122	13,848	48,233
経常利益		214,407	174,154	427,235
特別利益		-	78,748	97,806
特別損失		-	170,454	227,739
税引前中間（当期）純利益		214,407	82,448	297,302
法人税、住民税及び事業税		3,756	3,756	7,512
法人税等調整額		84,798	68,157	139,803
中間（当期）純利益		125,852	10,534	149,987
前期繰越利益		-	715,060	715,060
中間配当額		-	-	54,259
中間（当期）未処分利益		-	725,595	810,788

### 売上高



### 経常利益



## 中間株主資本等変動計算書（要旨）

第81期中間期（自平成18年4月1日  
至平成18年9月30日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高	3,072,352	4,148,306	5,323,877	△ 452,833	12,091,703
中間会計期間中の変動額					
剰余金の配当			△ 63,679		△ 63,679
役員賞与			△ 31,000		△ 31,000
中間純利益			125,852		125,852
自己株式の処分		4,418		10,442	14,861
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額（純額）					-
中間会計期間の変動額合計	-	4,418	31,173	10,442	46,034
平成18年9月30日残高	3,072,352	4,152,725	5,355,050	△ 442,390	12,137,737

（単位：千円）

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
平成18年3月31日残高	529,508	529,508	12,621,212
中間会計期間中の変動額			
剰余金の配当			△ 63,679
役員賞与			△ 31,000
中間純利益			125,852
自己株式の処分			14,861
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額（純額）	△ 218,863	△ 218,863	△ 218,863
中間会計期間の変動額合計	△ 218,863	△ 218,863	△ 172,829
平成18年9月30日残高	310,645	310,645	12,448,383

—2006年5月施行の会社法に基づき、以下のような対応をとっております。—

① 「連結貸借対照表」「貸借対照表」について

「資本の部」が廃止され、「純資産の部」が新設されました。これは、貸借対照表上、資産性を持つものを「資産の部」、負債性を持つものを「負債の部」に記載し、それらに該当しないものを資産と負債の差額として「純資産の部」に記載するものです。これにより、会社の支払能力などの財政状態を適切に表示することが可能となりました。

② 「損益計算書」について

期中における剰余金の変動額は、新設された「株主資本等変動計算書」で説明されるため「未処分利益」の計算区分が廃止されました。

③ 「連結株主資本等変動計算書」「株主資本等変動計算書」について

「連結株主資本等変動計算書」が新設されるとともに、「連結剰余金計算書」が廃止され、「株主資本等変動計算書」が新設されました。これは、貸借対照表の純資産の部の中で、主として株主の皆様へ帰属する株主資本について、会計期間における変動事由と変動額を、ご報告するための計算書類です。

## 役員

(平成18年9月30日現在)

会社における地位	氏名	担当又は主な職業
代表取締役社長 取締役 取締役 常勤監査役	山田秀丸 金子子一 川路憲一 岩間澤篤 小野澤一 小林光彦 内田稔	執行役員管理部門担当 執行役員検査機技術部門担当 執行役員技術部門担当

※執行役員  
 福田正之 プロセス営業部門担当  
 河西辰雄 ウェブ営業部門担当  
 田辺寛一郎 検査機営業部門担当  
 新居力男 大阪営業所担当  
 長塚寛 生産管理部門担当  
 壺屋善弘 上海ニレコ担当

## 会社の概要

(平成18年9月30日現在)

商号：株式会社ニレコ  
 英文商号：NIRECO CORPORATION  
 本店所在地：東京都八王子市石川町2951番地4  
 設立：昭和25年11月  
 資本金：3,072,352,740円  
 株主数：589名  
 従業員数：237名  
 事業内容：当社は下記製品及び関連システムの製造、販売を主たる事業内容としております。

区分	主要製品名
制御機器類	带状物体制御装置 ・耳端位置制御装置（ウェブ関連） ・耳端位置制御装置（メタル関連） ・張力制御装置（ウェブ関連） ・見当合わせ制御装置（ウェブ関連） 糊付制御装置 プロセス制御装置 自動識別印字装置
計測・検査機器類	渦流式溶鋼レベル計 板幅計 オンライン検査システム 印刷品質検査装置 無地検査装置 画像処理解析装置 近赤外分析システム